

(公財) 岐阜県ジーン・アイバンク協会

〒501-1194 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学医学部附属病院内
TEL/FAX (058)215-6302 <http://gifu-jinaibank.life.coocon.jp/>

ご挨拶



公益財団法人岐阜県ジーン・アイバンク協会 理事長 小林 博

皆様方には、平素より当協会の事業活動に格別のご支援、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げます。

当協会は、広く臓器移植に関する知識の普及啓発及び臓器提供医療機関相互の協力体制の確立への助成等を行い、併せて臓器移植を推進するために必要な事業を行い、もって県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした県内で唯一の機関です。

改正臓器移植法施行から6年が経過しました。法施行により、家族承諾による脳死下臓器提供や15歳未満の小児脳死下臓器提供等が可能となり、健康保険証や運転免許証の裏面には臓器提供意思表示欄が設けられました。また、平成28年1月には新たにマイナンバーカードでも意思表示欄が設けられるなど、臓器提供に関する条件や環境が変化しました。

『臓器を提供する』『臓器を提供しない』一どちらも大切な意思表示です。

あなたの“今”を表示してください。意思はいつでも、何度でも変更できます。

そのためにも臓器提供について日頃からご家族や大切な人と話し合い、意思を伝え合うことが大切です。一人ひとりの意思がしっかりと尊重されながら移植医療が発展していくことが望まれます。

当協会も岐阜県庁内から岐阜大学医学部附属病院内へ事務局を移転して2年が経過し、あらゆる面で大変良い環境となりました。この変化を生かし、県民の皆様に移植医療について正しくご理解いただけるような展開に努め、更なる移植医療の推進を目指して引き続き尽力していく所存です。どうか今後とも皆様方のご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、移植を受けられた方々のご健康の回復と、ご提供いただいた方々のご冥福をお祈りいたします。

就任ご挨拶

公益財団法人岐阜県ジーン・アイバンク協会 臓器移植コーディネーター 上野 牧子

この7月より岐阜県臓器移植コーディネーターとして小川コーディネーターより業務を引き継ぐことになりました。皆さまどうぞよろしくお願い申し上げます。

私は町の保健師として、地域の皆さまと多く関わりながら仕事をし、東日本大震災後は1年間福島県で、被災者の心のケアに携わってきました。人の死は理不尽なもので、なかなか受容できません。しかし、その死があるからこそ“生”が光輝くのだと思います。

これから「いのち」をつなぐ移植医療に携わることで、コーディネーターとして「いのちの橋渡し」の一端でお役に立つことができれば幸いです。

皆さまのご意見、ご指導を賜りながら更なる移植医療の推進に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、移植を受けられた方々のご健康の回復と、ご提供いただいた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。



平成27年10月

小川前コーディネーター(左)と熊本城にて

平成27年度事業報告・活動報告

普及啓発事業

① 臓器移植普及推進月間街頭キャンペーンの実施

- 10月の臓器移植普及推進月間にあわせて、県内保健所、市町村、特定非営利活動法人岐阜県腎臓病協議会及びライオンズクラブ等の協力を得て、県民に対し普及啓発活動を行い、啓発物品(ポケットティッシュ、布巾等)を配布し、移植医療の正しい理解を深めるよう普及啓発及び臓器提供の意思表示を呼びかけた。
- 岐阜県農業フェスティバルでは、多くの来場者の協力を得てキャップアートを制作した。



啓発物品 (ポケットティッシュ)



10/24, 25 岐阜県農業フェスティバル キャップアート
◎岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモ #0368 (左)
グリーンリボンの使者・ハーティーちゃん (中央)
移植医療のシンボル・グリーンリボン (右)

② 普及啓発講座

- 県民への普及啓発を進めるため、支援団体等の講演会へ臓器移植コーディネーターが赴き、臓器移植に関する講演を行った。また、他団体主催講座時にパネル・バナー展示、カード配布等の普及啓発に努めた。

開催日	団体名等	開催日	団体名等
5月24日	柳戸会(腎移植者の会)	10月3日	CKDについて学ぶための市民公開講座
5月25日	岐阜県警(検視官対象)	11月29日	第12回市民公開講座 腎移植講演会
7月22日	県立多治見看護専門学校祭講演会		

③ メディア等を利用した普及啓発

- 10月の普及推進月間広告を掲載 <9/26朝日新聞朝刊・理事長挨拶文掲載>
- 第12回市民公開講座の案内を掲載 <11/1広報ぎふ>
- 岐阜乗合自動車(岐阜バス)市内路線バス100台に搭載されているバスチャンネルで広告を放映 <10/1～31>
- ぎふチャン地上デジタル放送・データ放送の県広報で意思表示啓発 <11/12～11/26>
- F C岐阜対横浜 F C戦のイベントで、約150名の参加者及び F C岐阜関係者の方々の協力を得てキャップアートを制作 <7/12>



7/12 F C岐阜イベント

- 岐阜大学医学部附属病院内1階イベントコーナーにおいて、マリンバの演奏は初めてとなる『2marimba&piano凜』（2台のマリンバとピアノのアンサンブルグループ）のロビーコンサートを開催 <3/9>



3/9 ロビーコンサート

4 臓器提供意思表示の呼びかけ及びカードの設置

- 看護大学・専門学校へグリーンリボンキャンペーンポスターを配布、眼科医会所属施設(約100施設)に献眼推進ポスターを配布
- 各市町村へ成人式の際に臓器提供意思表示カードの配布依頼

移植推進事業

1 臓器提供の院内体制の整備及び病院啓発(シミュレーション、講演会、委員会等)

- 県内6医療機関に臓器移植コーディネーターが訪問し、院内体制整備及びマニュアル改正に協力した。また、2医療機関ではシミュレーションを行い実践に沿った研修会を行った。

2 院内臓器提供連絡調整員を対象とした研修会及び関連機関連絡会議等の開催

- 院内における移植医療を円滑に行えるよう、総勢50名の調整員の資質向上を目的とした研修会及び新任者研修会を行った。また、脳死下臓器提供事例発生時の体制確認を目的とした関連団体(医療機関、警察、行政等)との会議を新たに開催した。

- * 5月15日 第31回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会
- * 6月22日 岐阜県脳死下臓器提供関連機関連絡会議
- * 6月30日 移植医療講演会『6歳未満脳死下臓器提供の経験とこどもの命』
- * 7月31日 平成27年度愛知・岐阜・三重合同新任院内臓器提供コーディネーター研修会
- * 9月11日 第32回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会
- * 2月19日 第33回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会
移植医療推進会議
- * 3月11日 東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会



第33回研修会

3 腎臓移植希望者組織適合検査(岐阜大学病院に委託)の実施及び検査費用の助成

- 平成27年度新規登録と組織適合検査 9名
- 平成27年度登録者の血清保存 178名

費用区分		新規腎臓移植登録希望者	更新腎臓移植登録希望者
検査費用(1人あたり)		37,000円	5,000円
内訳	自己負担額	5,000円	2,000円
	当協会助成額	20,000円	3,000円
	(公社)日本臓器移植ネットワーク補助額	12,000円	

@20,000 × 9名 = 180,000円

@3,000 × 178名 = 534,000円

助成額 714,000円

4 コーディネート業務

- 臓器提供に関する情報や連絡に基づき、365日24時間体制で対応し、各医療機関との調整及び臓器提供希望者の家族に対し、移植医療についての説明や承諾後の支援等、臓器提供が適切且つ円滑に行われるよう努めた。
- ドナー及びドナー家族のご理解・ご協力に感謝し、弔電・感謝状を伝達又は送付し、移植患者の経過報告を行った。

【献眼・献腎業務】

平成27年度は11名の方が献眼・2名の方が献腎してくださいました。心より感謝申し上げますとともに、慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

<平成27年度献眼業務事例一覧>

病院等からの連絡件数 13件					
提供月	提供者	提供月	提供者	提供月	提供者
5月	90歳代男性	8月	90歳代女性	12月	90歳代女性
7月	70歳代男性	10月	90歳代男性		60歳代男性
	20歳代男性		30歳代男性		70歳代男性
	70歳代男性	11月	60歳代男性		

<平成27年度角膜移植実績件数>

角膜移植件数	14件
うち県内施設にて移植	13件
県外施設にて移植	1件

<平成27年度臓器提供実績件数>

病院からの連絡件数	6件
うち心停止下臓器提供に至った件数	2件(10月・12月)
承諾に至る前に死亡	1件
提供適応外	3件



<平成27年度腎臓移植実績人数>

腎臓移植人数	3人
うち県内施設にて移植	2人
県外施設にて移植	1人

■角膜・腎臓の移植状況(岐阜県)

○角膜

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
移植希望者数	4人	4人	4人	3人	9人	9人
提供件数	9件	11件	10件	6件	4件	11件
移植件数	11件	13件	15件	8件	5件	14件

※移植希望者数については各年度末現在の人数を示す
 ※移植件数については県外施設移植分を含む

○腎臓

区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
移植希望者数	256人	245人	250人	262人	263人	252人
提供件数	2件	3件	3件	0件	0件	2件
移植人数	2人	6人	4人	0人	0人	2人

※移植希望者数については各年末現在の人数を示す



サンクスレター

※ほぼ原文のままですが、一部文面を修正しております。

臓器提供頂いた御家族様へ

桜の咲く頃こうして御家族様へお手紙を書けること、とても嬉しく思い、又、御提供頂いた方のお心の優しさを偲び改めて感謝の気持ちでいっぱいになります。

平成二十四年に心臓を頂いて四年の歳月がたちました。頂いた心臓と共にお陰様にて元気に過ごさせて頂いています。

普通の生活が思う様に出来なかった十年余り、そして何も出来ない状態の二年、その頃の自分の事を思うと今は嘘の様です。

毎日の家事、畑の草とりなど活動できております。今年は少し散歩を、と思い少しずつ歩いております。又、新しい命と会うこともできました。

本当に御提供頂いた御家族様の深い理解と優しさに支えられて、頂いた心臓と共にこうして元気に過ごさせて頂いていることをお伝えしたくてお手紙をさしあげました。

本当にありがとうございました。

これからも身体に気をつけて共に元気で過ごします。

ドナー及びドナーの御家族・関係者様へ

透析生活からの離脱、頂いた腎臓の生着、カテーテル等の抜去の過程を踏みながらいよいよ退院の日がやって来ようとしております。想い起こせば昨年十月下旬の深夜の一本の電話で私の日常生活が一変しました。

あと二ヶ月もすればクリスマス・年越し。何事も無く恙ない生活を送り、新年を迎えられればと小さな幸せを願っておりました。なのに、世界中の子供達の誰よりも逸速く、その電話は私に大きなクリスマスプレゼントをくれました。このプレゼントは、私の体内で順調に育ち、再び息吹を芽吹かせようとしています。

ドナー及びドナー様の御家族の御意思を無駄にせず、大切に一步一步地歩を固め、より永く生き抜くことが私に与えられた使命だと思えます。有難うございました。

御冥福を御祈り申し上げまして、私の感謝の言葉といたします。

ドナー御家族の皆様へ

初めまして。今回貴重な腎臓を提供して頂いた40代男性です。

今回のドナー様、御家族様の腎臓提供への御決断に深く深く感謝致します。

私は生まれつき腎臓が悪く、小中学校とまともに通学ができない状態でした。16才で就職し、19才の夏に風邪を引き急激に腎不全になってしまい、そのまま人工透析導入、以後20年以上続けていました。その後、22才の時に病気に理解ある妻と出会い、3人の子供に恵まれ現在に至ります。私の中では、子供達が20才になるまでは元気で居たいと思っていましたが、透析導入時先生には「透析は治療ではなく延命だ、透析30年。」と言われた言葉がずっと頭に残っていました。長男は今年就職でとりあえず一安心、長女は来年高校受験、次女は小学生、頭の中では思っている、正直自信も無く不安が尽きませんでした。

それが今回、移植という機会を頂いた事により、子供達の結婚や孫を見たい、妻との老後の生活を楽しみたいなどの目標が出来ました。

40代からの新たな人生をドナー様の腎臓と一緒に、少しでも長く生きていける様に、毎日を大事にして生活していきたいと思っています。

ドナー様、御家族様には私の家族共々、文章では言い表せない感謝の気持ちで一杯です。

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,385,663	5,007,600	△ 621,937
未収金	292,262	673,239	△ 380,977
たな卸資産	0	65,948	△ 65,948
流動資産合計	4,677,925	5,746,787	△ 1,068,862
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	111,370,000	111,370,000	0
投資有価証券	29,998,960	29,998,480	480
基本財産合計	141,368,960	141,368,480	480
(2) 特定資産			
機器整備積立預金	1,685,821	1,685,486	335
特定資産合計	1,685,821	1,685,486	335
(3) その他固定資産			
什器備品	2	10,133	△ 10,131
電話加入権	76,440	76,440	0
その他固定資産合計	76,442	86,573	△ 10,131
固定資産合計	143,131,223	143,140,539	△ 9,316
資産合計	147,809,148	148,887,326	△ 1,078,178
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	398,200	154,071	244,129
預り金	28,815	27,043	1,772
流動負債合計	427,015	181,114	245,901
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	427,015	181,114	245,901
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	21,880,456	21,880,456	0
指定正味財産合計	21,880,456	21,880,456	0
(うち基本財産への充当額)	(20,200,000)	(20,200,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,680,456)	(1,680,456)	(0)
2. 一般正味財産	125,501,677	126,825,756	△ 1,324,079
(うち基本財産への充当額)	(121,168,960)	(121,168,480)	(480)
(うち特定資産への充当額)	(5,365)	(5,030)	(335)
正味財産合計	147,382,133	148,706,212	△ 1,324,079
負債及び正味財産合計	147,809,148	148,887,326	△ 1,078,178

平成27年度寄附募金御芳名(順不同)

平成27年度 1,932,430円

寄附

(円)

ライオンズクラブ国際協会 334-B地区年次大会 様	500,000
ライオンズクラブ第1リジョン 様	911,532
ライオンズクラブ第2リジョン 様	94,941
明智ライオンズクラブ 様	14,000
岐阜県眼科医会 様	50,000
三輪 信義 様	10,000
角藤 勉 様	5,000
小島 隆司 様	10,000
井道 泰史 様	50,000
NPO 法人岐阜県腎臓病協議会 様	50,000
匿名	100,000
合計	1,795,473

募金

(円)

土岐眼科クリニック 様	39,780
みや眼科クリニック 様	3,200
鷹尾眼科 様	5,827
のりくらファミリー眼科 様	5,001
辻中眼科 様	10,000
後藤眼科医院 様	2,014
医療法人社団大誠会 様	33,178
木村眼科 様	12,668
木村内科 様	9,945
農業フェスティバル	2,279
腎移植講演会	5,727
みたほらクリニック 様	1,931
天野眼科医院 様	5,407
合計	136,957

平成27年度賛助会員御芳名(順不同)

平成27年度 1,079,000円

特別会員様(敬称略)845,000円

安八町	川辺町	垂井町	美濃加茂市
池田町	北方町	土岐市	本巣市
揖斐川町	岐阜市	富加町	八百津町
恵那市	郡上市	中津川市	山県市
大垣市	下呂市	羽島市	養老町
大野町	神戸町	東白川村	輪之内町
海津市	坂祝町	飛騨市	(一社)岐阜県医師会
各務原市	白川町	七宗町	(公社)岐阜県看護協会
笠松町	白川村	瑞穂市	(一社)岐阜県薬剤師会
可児市	関ヶ原町	御高町	

法人会員様(1口 10千円) 220,000円

各務原リハビリテーション病院 様	タジミ第一病院 様
新可児クリニック 様	医療法人社団 誠広会 様
東可児病院 様	高桑内科クリニック 様
中津川共立クリニック 様(2口)	松波総合病院 様
澤田病院 様	安八診療所 様
うめま東クリニック 様	サンシャインM&Dクリニック 様(3口)
郡上市民病院 様	すこやか診療所 様
関ヶ原病院 様	吉村内科 様(3口)
のりくらファミリー眼科 様	

個人会員様(1口 2千円) 14,000円

七野 博史 様(5口)	林 幸集 様
市川 慶 様	

心からのご支援ご協力をいただき、
誠にありがとうございました。

臓器提供の意思表示にご協力ください

臓器提供の意思表示は、意思表示カード・健康保険証・運転免許証等のほか、新たにマイナンバーカードの意思表示欄で示すことができます。移植医療に対する理解を深め、臓器提供について考え、ご家族や大切な人と話し合っ、自分の意思を表示（提供する・提供しない）しましょう。携帯電話やパソコンからも臓器提供に関する意思の登録が可能です。

なお、意思はいつでも、何度でも変更できます。

(注)「提供したくない」という意思表示は何歳でも有効です。

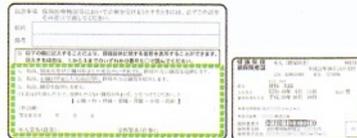
「出前講座」をご利用ください

移植医療に関する正しい知識と情報をお伝えするために、学校や職場における研修会、各団体や地域での会合等、わずかな時間でも無償で出前講座をお引き受けします。

ご希望、ご質問等はいつでもお気軽にご相談ください。

健康保険証などの意思表示欄

◎健康保険証(例)



◎運転免許証(例)



◎マイナンバーカード(例)



賛助会員ご加入・ご支援のお願い

当協会は皆さまからの善意やご協力によって事業が行われています。当協会の趣旨にご賛同頂き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

なお、賛助会にご入会いただいた方や寄附金等にご協力いただいた方につきましては、当協会ホームページ及び当会報で、御芳名を掲載させていただきます。匿名希望の方は、ご連絡ください。

● 賛助会費・寄附金振込先

賛助会員

法人会員 / 1口 10,000円
個人会員 / 1口 2,000円 (口数に上限はありません)

口座名

公益財団法人岐阜県ジン・アイバンク協会
ザイ) ギフケンジン・アイバンクキョウカイ

口座番号

十六銀行 黒野支店 普通預金 1579043



当協会への寄附金は、個人・法人を問わず法規に基づき申告により寄附金控除等の税の優遇処置を受けることができます。また、『税額控除対象法人』である当協会に対する個人の方の寄附又は賛助会費については、確定申告の際、従来の「所得控除」に加え「税額控除」のどちらか有利な方式を選択できます。
※詳細につきましては、お近くの税務署等へお問い合わせください。

編集後記

岐阜大学医学部附属病院内へ事務局が移転して、はや2年が経過しました。院内ロビーコンサートやキャップアート制作をはじめ、皆さまのご協力により新たな普及啓発活動にも取り組むことができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

皆さまからのご意見をお聴きし、寄り添いながら、移植医療の推進に努めてまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、移植を受けられた方々のご健康の回復と、ご提供いただいた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。

連絡先

(公財) 岐阜県ジン・アイバンク協会 〒501-1194 岐阜市柳戸1番1号 岐阜大学医学部附属病院内
TEL/FAX (058) 215-6302 <http://gifu-jinaibank.life.coccan.jp/> ※ URL が変更になりました